

11月ふかよみめんこちゃん



★ひよこ組

「お気に入りみつけた」



うまくはけない...

ペタペタ、パタ
パタ楽しいな

この遊びから育つものは...好奇心、
感触、豊かな感覚、感性、想像力

ホールへ遊びに行くと、真っ先に玄関に行き靴を出して履こうとするIちゃん。何度も靴を出して挑戦しますが、上手く履けない様子。今度はそばにあるスリッパに気が付いて履いてみようとしてみます。何度か繰り返していると上手く足が入り、ペタペタと片足で歩き始めました。歩けることが嬉しいようで、ニコッと笑顔を見せています。

Iちゃんの姿から靴を自分で履いてみたい気持ちがあるものの上手くいかず、スリッパなら自分で履けたという満足感に加え、履き心地や音色などを楽しんでいるのかもしれないのかなと想像し、遊んでいる姿を見守っていきました。

小さな子どもは身近な環境に対する興味が強くなり、時にははしまったものを全て出してしまったり、物を放り投げたり、大人にとって困った行動のように感じることもあります。

安全に気を付けながら子どもの表情や行動を見守り、感じていることや実現したいと思っていることを受け止めて、子どもの「おもしろそう」「なんだろう」という期待を膨らませている探索活動を見守り豊かな感覚や感性を育みたいと思います。

★きりん組 「すてきだわ」



牛乳パックを細かく切り、自分の爪に合うように、試行錯誤しながらネイルチップを作っている場面。はさみや牛乳パックを動かしながら、自分の爪に合うようにぴったりと納得いくまで繰り返している。

難しいけど作りたい

やった～できた

最初は一人一人のチップ作り。満足いくチップが出来上がると、今度はチップを貼ってあげたり「これいいんじゃない?」と友だち同士でアドバイスしたりしながら、ネイリストごっこへと遊びが変化している。

これなんか、いいんじゃない?
私、貼ってあげる係!
こんなものもあるよ。

この遊びから育つものは...
ハサミの使い方が上達したことで工夫する力。自分の爪に合わせようとする。量や形に触れる。作りたい用途と素材の性質を考えて選ぶ。友だちとごっこ遊びをする共同性。友だちのために工夫する力。

お客さん、お店屋さんで役割を決めながら、自分たちで遊びを広げ、心がウキウキ、ワクワクする体験を友だちと一緒に重ねている。

春から継続してきたハサミ遊び。様々な厚みや形の素材を使って遊んできました。はじめはじっくりと自分の作りたい物を作ってきましたが、今回は自分で作った物を「友だちのために」工夫して遊ぶ姿がみられました。

友だちとウキウキ、ワクワクするネイリストごっこをする中で、共通の願いや目的が生まれ、工夫したり、協力する楽しさを味わうことで、「友だちっていいな」と思う経験が出来たのではないのでしょうか。春から培ってきた遊びを継続しながら、「目的を持って友だちと一緒に遊びを進める楽しさ」を味わえるように援助していきたいと思います。